

第20回 研究協議会参加者アンケート結果

実施期日 平成27年2月20日(金)
回収数 594人(回収率55%)

「知っておきたい救急の常識・非常識」

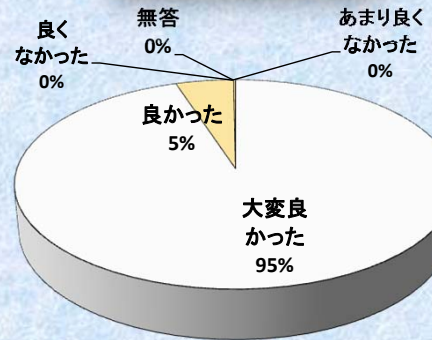
講師 福井大学医学部附属病院 総合診療部
教授 林 寛之

・ユーモア溢れる講演で、最新の救急処置についてとても楽しく学んだ。緊急時の、迅速で適切な対応が取れることは養護教諭に最も求められている能力だと思う。

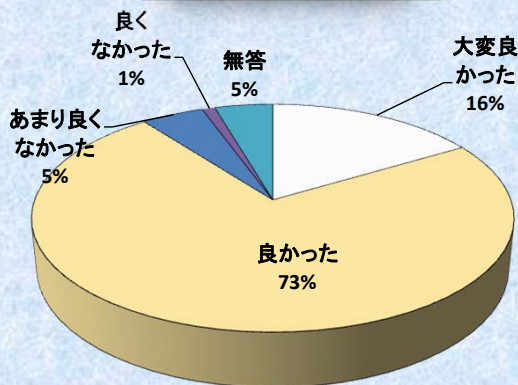
・軽快なトークでありながら、大変わかりやすい内容でした。新しい知見を学ぶことは本当に必要だと実感した。

・聞きたかったことが聞けた。Dr.の立場から判断の仕方をわかりやすく説明してもらえたので自信を持って動けそう。

特別講演について



活動報告について



・活動報告とこれから 副会長 加藤 美智子

・研究活動のあゆみ
研究誌「瑞星」から 常務理事 池田 みすゞ
調査研究データから 常務理事 村井 伸子

・全養連の歴史や取り組みについて聞くことが出来て良かった。子どもたちの健康問題が多様化・複雑化する中、養護教諭に求められる資質・能力も増え続けており、日々学び続けていくことの必要性を感じた。

・それぞれの時代に応じた養護教諭の研究について理解できた。研究内容を全国の養護教諭で共有できることはとても心強く、今後にも活かしていけるものであることを実感した。

・養護教諭の「今まで」と「これから」が、全養連の「これまで」の力強い取り組みから確認することができた。全養連の「成人式」のような報告に感謝したい。

・瑞星についても、その時代に応じたテーマで、よくつづられていることがわかった。自分で読むばかりではなく、もっといろんなことに活用したい。

「組織的に機能する保健室経営の進め方」について

講師 文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課
健康教育企画室 健康教育調査官
岩崎 信子

・保健室経営計画を作成しているが評価のところがよくわからなかった。演習によってよく理解できた。早速次年度に備えたい。

・学校に届いている冊子の「キモ」に当たるところを、実践場面に即してレクチャーしていただき、法的根拠も含め学び直すことができた。

・養護教諭の役割について、改めて細かく見直すことができて良かった。演習も盛り込んでいただき、計画の立て方が具体的によくわかった気がする。

・演習をすることで、自校化することにつながった。今までのものを更に良いものになりたい。

講義について

